

## 1. 工事概要

### (1) 夜間通行止め箇所

E1A 新東名 長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間（上り線）

※ 通行止めの事前・事後で準備・片付け作業のため、上り線 新富士 IC～長泉沼津 IC 間および長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間で、車線規制を実施させていただきます。

### E1A 新東名建設に伴う夜間通行止め区間 位置図



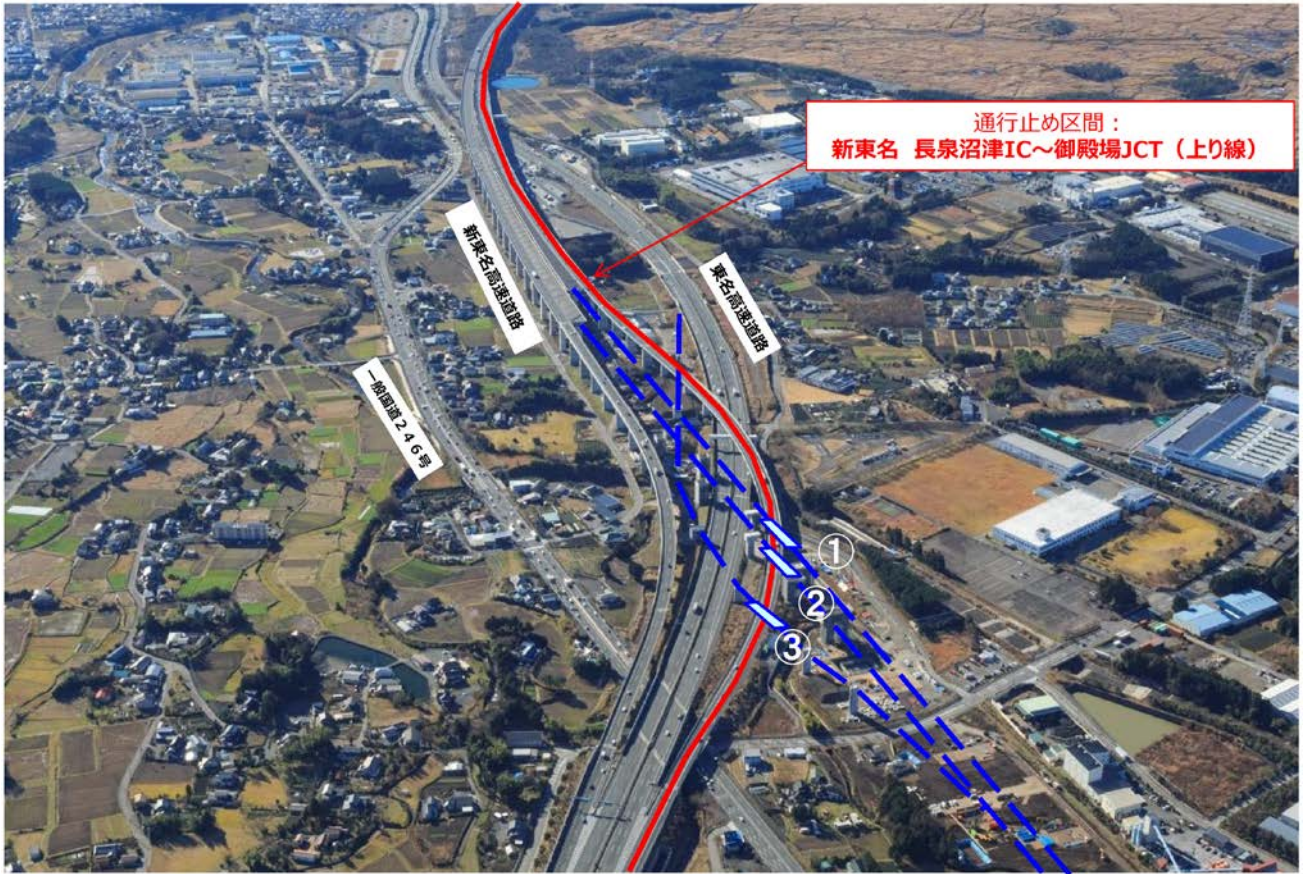
### (2) 工事概要

E1A 新東名 御殿場 JCT の建設に伴い、E1A 新東名 A ランプ上に新たな道路（橋）を架設（3 橋）するため、通行止めをおこないます。工事では大型クレーン一括架設・横取＋吊上げ一括架設工法により橋梁を吊上げ、所定の位置に据え付けます。

#### 【橋梁概要】

- ①E1A 新東名 本線橋（新駒門東第二高架橋 上り線）鋼 5 径間連続箱桁橋 架設重量：371t
- ②E1A 新東名 本線橋（新駒門東第二高架橋 下り線）鋼 5 径間連続箱桁橋 架設重量：291t
- ③E1A 新東名 ランプ橋（御殿場ジャンクション C ランプ第二橋）  
鋼 3 径間連続 I 桁橋＋鋼 3 径間連続箱桁橋＋鋼 3 径間連続 I 桁橋 架設重量：258t

至名古屋 至名古屋



至東京

至東京



《架設工事のイメージ》

左：大型クレーン一括架設（本線橋）、右：横取+吊上一括架設（Cランプ第二橋）

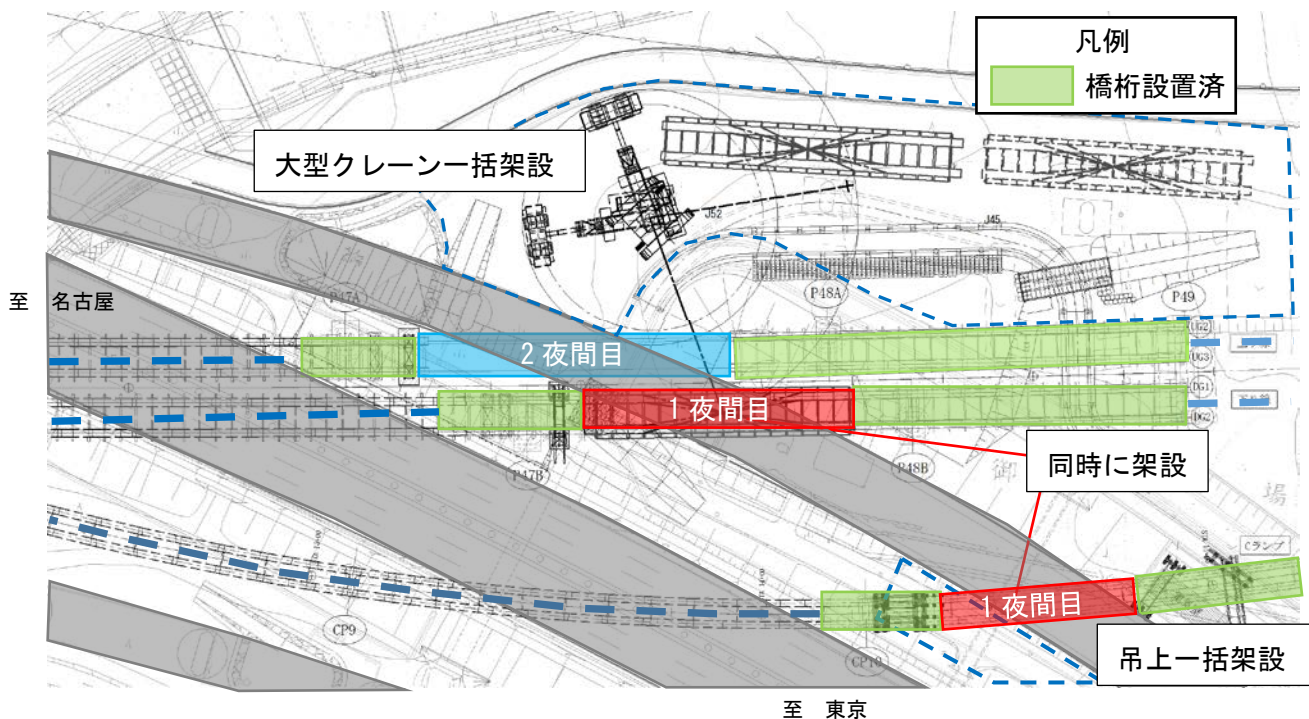
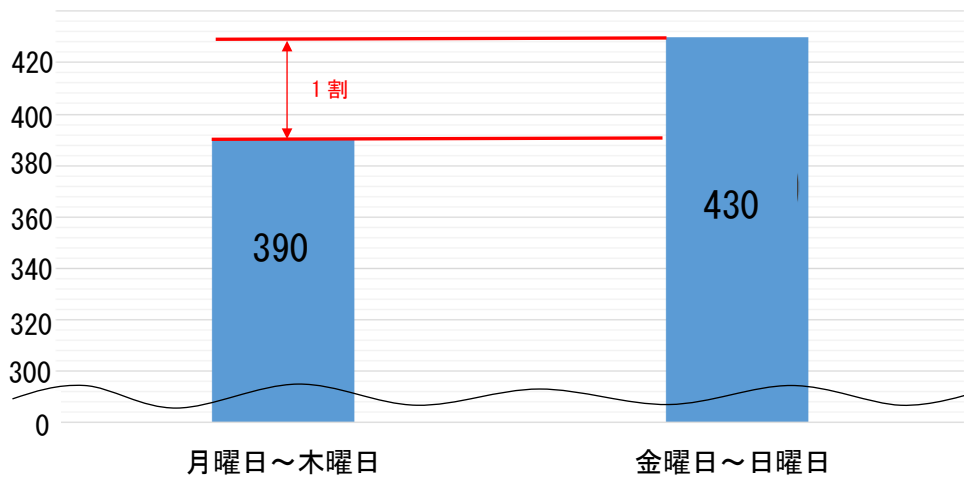
## 2. お客さまへの影響を最小限とした取組み

### ○通行止め時期の検討

お客さまや周辺交通への影響を考慮し、う回路に大型車が流入することで渋滞を引き起こす恐れが高くなります。そのため、大型車が少ない平日（月曜日～木曜日）を実施予定としました。

また、今回の通行止めが伴う橋梁架設は合計3橋架設する必要がありますが、できる限りお客さまへの影響を最小限となるように、ヤードの制約上やむを得ない個所を除き、同時施工をおこない2夜間で工事をおこなうような工事計画にしました。

今回の新東名からう回する大型車の交通量（台／時間）



### 3. 夜間通行止めに伴うう回路のご案内

夜間通行止め時に当該区間をご利用される場合、う回路は以下の通りです。名古屋方面からいらっしゃるお客さまには、以下の表の通りう回ルート①～②の2ルートあります。う回ルート①については、高速道路を降りずに東名にう回できますので、う回ルート①をご利用いただける場合にはう回ルート①でのう回にご協力をお願いいたします。

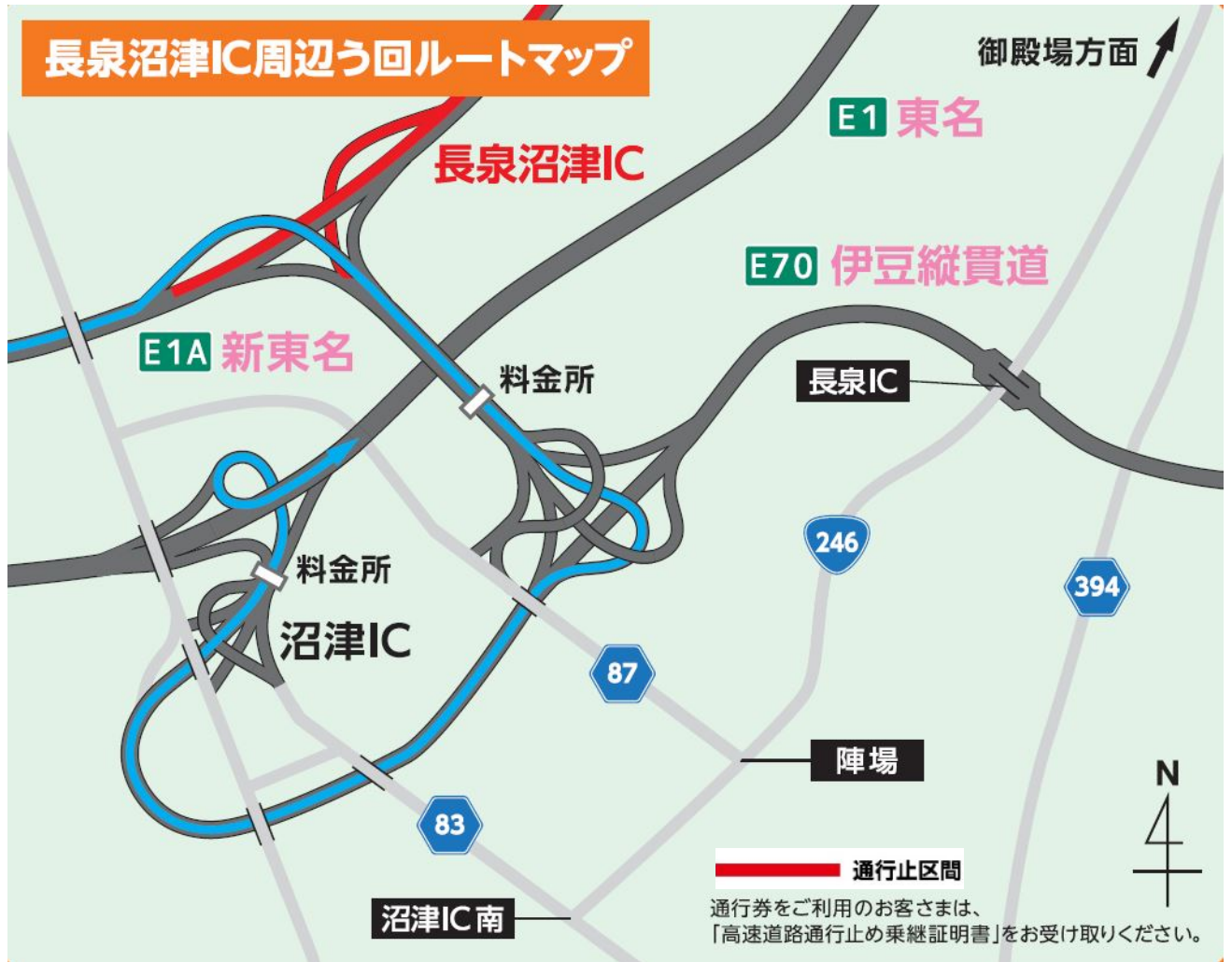
| ルート番号      | 主なう回ルート  | 所要時間（参考）<br>【新静岡 IC→御殿場 IC まで利用した場合】<br>渋滞していない場合  |
|------------|--|--|
| う回ルート<br>① | E1A 新東名高速道路 新清水 JCT<br>⇔ E52 新東名高速道路 清水連絡路<br>E1 東名高速道路 清水 JCT | う回ルート①使用時：約 50 分<br>(新東名利用時 約 46 分)<br>《増加時間約 4 分》 |
| う回ルート<br>② | E1A 新東名高速道路 長泉沼津 IC<br>⇔ E70 伊豆縦貫道路<br>E1 東名高速道路 沼津 IC         | う回ルート②使用時：約 51 分<br>(新東名利用時 約 46 分)<br>《増加時間約 5 分》 |

※②については、一度高速道路を下りるため、料金調整をおこないます。

【広域う回ルートのご案内】



【②う回ルートのご案内】



#### 4. 乗継料金調整について

通行止め区間（乗継指定 IC 間）を一般道にう回し、再度同一方向の高速道路に乗り継がれるお客様には、高速道路料金が割高にならないよう所定の方法により料金の調整をおこなっております。

《ETC をご利用のお客様》

ETC をご利用のお客様は、一旦流出する走行と乗り継ぎ後の走行を同じ ETC カードで、通常どおり ETC レーンを無線走行してください。（『高速道路通行止め乗り継ぎ証明書』の入手は不要です。クレジットカード会社などからの料金請求時に料金の調整がされます。）

《ETC 以外でご利用のお客様（現金などご利用のお客様）》

通行止めにより高速道路を一旦流出する IC でお渡しする『高速道路通行止め乗継証明書』を乗り継ぎ後の最初の出口 IC で、係員にお渡しください。

##### ●乗継指定インターチェンジ

| 道路名     | 通行止め<br>区間                   | 乗継指定 IC                 |  |            |  |
|---------|------------------------------|-------------------------|--|------------|--|
|         |                              | 流出指定 IC<br>(乗継証明書発行 IC) |  | 再流入指定 IC ※ |  |
| 新東名高速道路 | (上り線)<br>長泉沼津 IC<br>→御殿場 JCT | 新東名高速道路                 | 新富士 IC                                   | 東名高速道路     | 富士 IC<br>沼津 IC<br>裾野 IC<br>御殿場 IC<br>大井松田 IC |
|         |                              | 新東名高速道路                 | 駿河湾沼津<br>スマート IC<br>(ETC 車限定)<br>長泉沼津 IC | 東名高速道路     | 沼津 IC<br>裾野 IC<br>御殿場 IC<br>大井松田 IC          |

※ 流出指定 IC で流出後、通行止めが解除された場合は、流出した IC または進行方向上の他の流出指定 IC で再流出されても料金の調整をおこないません。

## 5. 工事規制情報のご案内

### (1) 交通規制のご案内

- ポスター、チラシ、横断幕、懸垂幕、立看板などで事前にお知らせします。
- NEXCO 中日本公式 WEB サイト内において、工事規制情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



### (2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

- 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット（道路交通情報 Now!）（<http://www.jartic.or.jp/>）や電話で道路交通情報をご確認いただけ入手できます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄りの情報センターに接続します。

- i Highway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



- ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要高速道路情報（5分更新）をお電話にて24時間入手できます。

携帯電話から「#8162 [はーい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

|            |      |                |      |                |
|------------|------|----------------|------|----------------|
| 東名・小田原地区情報 | 東京局  | 03 (5491) 1620 | 富士局  | 0545 (51) 1620 |
|            | 川崎局  | 044 (866) 1620 | 静岡局  | 054 (288) 1620 |
|            | 横浜局  | 045 (923) 1620 | 浜松局  | 053 (435) 1620 |
|            | 御殿場局 | 0550 (82) 1620 |      |                |
| 中部地区情報     | 名古屋局 | 052 (709) 1620 | 岐阜局  | 058 (259) 1620 |
|            | 豊川局  | 0533 (82) 1620 | 四日市局 | 059 (352) 1620 |

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話の WEB サイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



### (3) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア、パーキングエリアに設置）
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

### (4) その他

- ・ 道路緊急ダイヤル（#9910）

高速道路等をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

## 6. お願い

### ① ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞やう回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。また、天候および作業進捗等により工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

### ② 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾で追突事故や接触事故が発生しています。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図を送るとともに前車との車間距離を十分に確保して、追突事故の防止にご協力ください。



### ③ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する事故が毎年報告されています。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします。2008年6月1日に道路交通法が改正され、高速道路では後部座席のシートベルト着用も義務付けられています。



### ④ 高速道路上で停止した場合は

高速道路では停止車両への後続車の追突や道路に出て轢かれるなどの二次事故が多数報告されており、車内や道路上に残るのは大変危険です。

事故や故障などにより車が高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、無理のない範囲で発炎筒・停止表示器材を車の後方に設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。）



運転者も同乗者も全員が、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。通報いただくことで、緊急車両が現場に救援に向かうとともに、高速道路の情報板やハイウェイラジオなどで後続車に前方の危険情報を発信します。

### ⑤ 高速道路の逆走にご注意を

方向間違いや出口間違いをした方があわててUターンなどをおこない、高速道路を逆走して重大事故が発生する事象が報告されています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番への通報をお願いいたします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を十分ご確認ください。指定された方向への走行をお願いいたします。



万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して路肩などに停止し、安全な場所から速やかに110番への通報をお願いいたします。